

# 地域学校協働活動事業訪問

## 【大玉村学習支援活動】

### 中3生「共に学ぶ『おおたま未来塾』」（冬休み講習会）

訪問日：令和元年12月24日（火）

場 所：大玉村農村環境改善センター

対 象：大玉村内の中学3年生

内 容：全学年の総復習、受験対策の学習（国語、数学、英語、社会、理科）

中3生「共に学ぶ『おおたま未来塾』」は、土曜日や長期休業中に、受験を控えた中学3年生の学力向上を目指し、6月から12月までの6ヶ月間、計18回実施されています。将来教師を目指す大学生や大学院生等が講師（学習サポーター）となり、生徒一人一人の実態に応じたきめ細やかな学習支援を継続的に展開してきました。

この事業は、地域学校協働活動事業の一環として行われており、地域教育協議会の場で評価・検証が行われています。子どもたちの学習習慣の確立と学力の定着を図る環境を地域社会全体で構築しています。

今回の冬休み講習会に参加した生徒たちは、間近に控えた高校受験に向けて、基礎的な内容の復習やさらなるレベルアップの学習に、真剣な表情で取り組んでいました。子どもたちの夢の実現を願う地域の方々の思いが、参加している生徒一人一人にしっかり届いていると感じました。



#### 【学習サポーターの学生の声】

- 知識の押しつけにならないよう、コミュニケーションをとりながら、自分で考えて答えを導き出せるように指導法を工夫しています。みんな、夏の頃と比べるとできるようになってきており、成長を感じます。春には、自分の目標にゴールインしてほしいと思います。

#### 【子どもたちの感想】

- 分かりやすい言葉で細かい所まで教えてもらえます。そのおかげで、苦手だった英作文も正しくかけるようになってきました。
- 1人で勉強するより集中して取り組むことができます。また、自分の視点以外の考えも聞けるので、新たな発見がたくさんあります。自分の学習が深まっていると思います。

#### 【コーディネーターの思い】

- 子どもたちの学習習慣の確立や学力向上を目指して事業を行っています。サポーターの学生には、人のために自分ができることを行う意義を感じ取ってもらえれば嬉しいです。今回参加している子どもたちも大学生になったとき、村に帰ってきて教える立場になってくれば、この事業が地域に還元される形になっていくと思います。